

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	148
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H9	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
	分野別計画			飯田市環境基本計画(21'いいだ環境プラン)	
				第2次飯田市環境モデル都市行動計画	
法令・例規等			飯田市環境基本条例		
事業目的		対象	市民		
		意図	太陽光エネルギーを発電や熱として利用することで化石燃料使用の削減と省エネ意識の高揚を図り、温室効果ガス排出量を削減する。		

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
		地球温暖化防止のための温室効果ガスの削減に向けた取組として、太陽光発電設備145件、蓄電システム78件(うち太陽光発電設備と蓄電システムの同時設置13件)、太陽熱温水器18件の設置に対する補助を行いました。 地域の民間事業者との公民協働による太陽光発電事業を推進し、環境意識の向上を図りました。 メガソーラーいいだの適切な管理とPRにより太陽光発電の普及啓発を図りました。	太陽光発電設備・蓄電システム設置補助					19,394		
		太陽熱温水器設置補助					540			
		太陽光市民共同発電グリーン電力使用料					9,387			
		メガソーラーいいだ運転補助、PR施設管理他					2,315			
		その他の経費					0			
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	太陽光発電設備設置補助対象の設置容量	kW	1,334	1,550	1,334	1,621	1,080	1,186		
	蓄電システム設置補助交付件数	件	40	22	40	30	40	78		
	太陽熱温水器設置補助交付件数	件	40	21	40	24	40	18		
	メガソーラーいいだ維持管理出動回数	回	15	21	15	16	15	15		
1年度決算(千円)	予算額		33,485		特定財源内訳及び補足事項					
	決算額		31,636		(そ) 市民共同発電売電収入					
	財源の状況	国庫支出金	0							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	4,070							
一般財源		27,566								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	3	33,485	31,636	おひさまのエネルギー利用推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		年度を通じた補助金交付件数は、太陽光発電設備145件、蓄電システム78件(うち太陽光発電設備との同時設置13件)、太陽熱温水器18件となり、特に蓄電システムは計画の約2倍となりました。温室効果ガスの削減に向けてさらなる太陽光発電設備の普及を図る必要があります。固定価格での電力買取制度が順次終了することに伴い、市民の太陽光発電設備の設置意欲にブレーキがかからないよう蓄電システムの普及にも注力するため、補助制度の変更を行う必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		第2次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版が目標として定める2050年の温室効果ガス削減の長期目標に向けて、太陽光発電設備は依然として設置が必要であり、今後は設置件数に加えて設置容量にも力点を置いて支援を行います。エネルギーの域産域消を進めて地域内経済循環を行う必要からも、蓄電システムの普及に注力します。							
次年度に向けての取り組み		太陽光発電設備と蓄電システムの設置の拡大に向けて、太陽光発電設備の設置容量増加と蓄電システムの導入数の増加を図るための補助制度の運用変更を検討します。							